



# 議会だより

〒299-2192 千葉県安房郡鋸南町下佐久間 3458  
議会事務局 TEL 0470-55-4804

第 101 号



勝山小学校管理特別教室棟仮設校舎

は  
や  
わ  
か  
り

6 月定例議会・補正予算	
震災復興基金条例制定・温泉電気探査委託	2 ページ
一般質問	
三国・小藤田・緒方・鈴木の 4 議員	3～6 ページ
全員協議会	
採石場跡地利用計画について	6 ページ
勝小建設等特別委員会協議会	
夏休み中に仮設校舎建設を	7 ページ
裏表紙	
源頼朝観光推進協議会立ち上げ	8 ページ

6月議会

# 県からの交付金をもとに 東日本大震災復興基金条例を制定

6月定例会は、14日に開催した。町長提出議案として、条例の制定1件、改正1件、一般会計補正予算の計3件で、追加議案として、議員発議案2件が上程され、全議案を可決した。一般質問は、三国・小藤田・緒方・鈴木の4議員が質問席にたった。

条例関係では、現行の外  
国人登録制度の廃止により、  
印鑑条例と手数料条例の一  
部改正が行われた。

### 主な質疑

東日本大震災復興基金条  
例は、千葉県から交付され  
る市町村復興基金交付金に  
より基金を設置するもので、  
24年度に1400万円、25  
年度に1400万円、25

### 補正予算の主なもの

の中で、事業に入れられる  
ような検討をしていきます。  
**平成24年度一般会計  
補正予算の主なもの**  
議員報酬の削減、温泉電  
気探査委託、防災行政無線  
更新、東日本大震災復興基  
金積立、教育施設基金積み  
立てなどで補正後の総額は  
39億4710万8千円とな  
った。  
議会費では、3月定例会  
で議員報酬削減を議決した  
ことにより、報酬・期末手  
当等で557万9千円の削  
減となり、ほぼ同額の60  
0万円が教育施設等整備基  
金に積み立てられた。  
民生費では、懸案となつ  
ていた笑楽の湯の温泉開発  
可能性調査委託費が計上さ  
れた。

## 笑楽の湯 温泉湧出に期待

佐久間の地域からは、老  
人福祉センターの笑楽の湯  
に温泉を、と温泉掘削の要  
望が出されていたが、6月  
の議会に温泉開発可能性調  
査委託約200万円が計上  
された。

き出しの可能性を調べるも  
ので、7月に実施をしたい  
としている。

### 主な質疑

これは、電気信号を使つ  
て地質探査を行い温泉の湧

質問 以前から要望してい  
た温泉化の第一歩と思うが、  
温泉が出たら今後どのよう  
な施設にしていけるのか。

保健福祉課長 湧き出しの  
可能性があればですが、掘  
削には複雑な手続きもあり

2・3年の期間をいただき  
たいと考えます。

## 議員発議案で意見書提出

「教育予算拡充」「義務教  
育費国庫負担制度の堅持」  
についての意見書は、提出  
者松岡総務常任委員長、賛  
成者は同委員として提案さ  
れた。この意見書は子ども  
たちの豊かな育ちと学びを

支援する教育関係団体から  
陳情されたもので、鋸南町  
議会は平成17年から採択し  
ている。2件の意見書は議  
員全員の賛成で採択し、内  
閣総理大臣等に意見書を提  
出することとなった。

# ここがききたい いっぱん 質問

## 子ども医療費助成の拡充を

### 平成27年から国保の広域化



三国 幸次 議員

したらどうか。  
町長 県に準じて300円

にするとの考えています。  
**要望** 自己負担がゼロのところは13自治体あり、近隣では、鴨川市が自己負担ゼロ。子どもの医療費助成を拡充するように求める。  
**質問** 5月7日に千葉県で国民健康保険法改正関係市町村説明会が開かれたが、

国民健康保険の広域化についてどうなっているのか。  
**町長** 財政運営の都道府県単位の推進としては、保険財政共同安定化事業を平成27年度からすべての医療費に対象を拡大するものです。実施にあたっては市町村の意見を聞いて検討することでした。

**質問** 鋸南町は県内では、国民健康保険料は低い方が、共同事業化されて平準化の方向にいけば、鋸南町では国保料の負担が多くなるのではないか。

**税務住民課長** 鋸南町の保険料は県内ではかなり低い水準です。広域化されれば、当然県内統一の保険料となっていくと思われ、ある程度引き上げられるのではないかと懸念があります。  
**要望** 実際に広域化になるとどうなるのか心配がある。できるだけ情報を得て、知らせてほしい。また、対応が後手にならないようにしてほしい。

**質問** 千葉県が12月から子ども医療費助成制度の対象年齢を、入院について中学校3年生まで広げることにしたが、通院についても中学校3年生まで広げられないか。  
**町長** 通院については県に準じ、現行どおりとする考えです。  
**質問** 自己負担についても引き下げができないか。小学校も含めて200円という自治体はかなり多い、200円・300円と区別せず、同じ200円の負担に



子供医療

# ダムの桜を地域振興に

## 佐久間川堆積土砂撤去を



佐久間川の学校橋付近の堆積土

**質問** 金谷にある飲食店でお昼を食べ、佐久間ダムで花見をし、南房総市でイチゴ狩りをする旅行番組を見た。佐久間ダムは通過地点・時間調整という設定である。桜の環境整備のために毎年沢山の税金が使われて

いるが、この3年間で毎年いくらの予算を使っているか。また桜を植える場所を広げる計画はあるのか。  
**町長** ふれあいイベントで二十数万円、ダム周辺の維持管理で200万、土地造成で約50万かかっています。来年3反の山林を約100万円で広げる考えです。

**質問** 収入は大型バス1台10000円の駐車料金だけであり、地域の活性化のため特産品を売るなどの取組が必要と思う。人口が10000人を切って過疎化・高齢化が進む佐久間地区に桜だけを植えても活性化に



小藤田 一幸 議員

はならない。簡単な売店を無料休憩所手前の駐車場につくれないか。また、今まで売店を出したケースがあるのか。  
**地域振興課長** 駐車場は駐



緒方 猛 議員

**質問** 5年で8.5%人口が減り、集落の維持すら困難。人口減は最も憂慮すべき喫緊の課題である。任期中に過疎を食い止める筋道をとるが、過去30年減少傾向は拡大し、10年先は740

車のためのスペースなので使用できません。売店を出したのはこれまで2例ほどあります。

**要望** 「地域の活性化」という言葉をよく使いながら、なぜたつた3台分の駐車場を売店のために空けられないのか。いつまでも10000円の駐車料金だけでは情けない。伊豆河津町では初め1〜2軒の売店が今では300軒。1店舗当たり売

上が何百万という。やる気がほしい。

**質問** 学校橋付近の堆積土から出た柳の木が、今や歩く人の背丈より高くなっていく。こんなに土砂が堆積した川はない。昨春秋、土木事務所が陳情に行き、やっと一部工事が始まったが、町も力を入れてほしい。  
**町長** 引き続き県に要望します。



# 人口減を食い止める政策は

## 職員意識改革・交通弱者担い手育成を

0人と推計されている。執行部内で要因分析がされているのか。

**町長** 雇用創出の政策が打てず、出生数も落ち込んでいますが、子どもを育てる世代や転入者への助成の増

進に取り組んでいます。

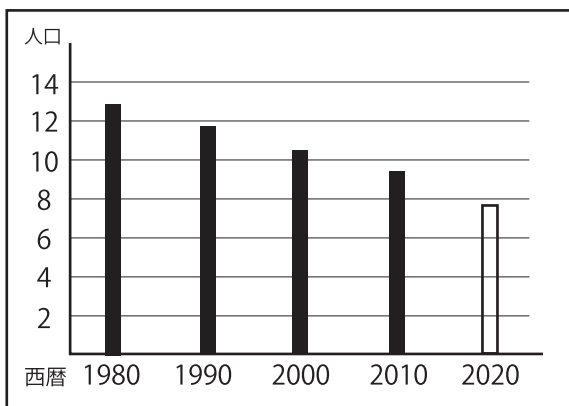
**質問** 政策にスピード感や切迫感を感じない。また、答弁の内容は何故こうなったかや、原因究明でなく、現状説明であり視点が違うと思う。人口減は企業誘致





改善が待たれる通学路（下佐久間地区）

【単位千人】



人口推計グラフ

## 子供たちの安全対策は早急に 学校防災教育の重要性

**質問** 通学路の安全対策・通学路の環境整備・スクー  
ルバス停の見直し  
を、学校・教育委  
員会で行っている  
ということだが、

**質問** その結果は、  
**教育課長** バス停に関して  
は、子供たちにとって安全  
を図れる方法を検討し、出  
来るものはすぐにやる方針  
です。

**質問** 子供たちの安全対策  
は、地域を巻き込んで、連  
携しやっていくべきだと思  
う。そのため学校での指導  
方法を地域の方に広く知ら  
せてほしいと思うが。

**質問** 学校便りで通知  
してはいますが、今後は、も  
**教育課長** 学校便りで通知  
してはいますが、今後は、も



鈴木 辰也 議員

う少し大きく載せるように  
学校へ伝えます。  
**質問** 先生方の防災研修は、  
子供たちの防災教育と同じ  
くらい重要だと思うが、先  
生方に対しての研修は行っ  
ているのか。

**教育課長** 先生方の研修に  
ついては、放課後の集まり  
等の中で行っていると思い  
ます。また、消防署の方々  
を呼んだ際に、子供たちと  
一緒に研修を受けています。

等の直接雇用創出  
政策以外での食い  
止めは困難。これ  
は長年の政策の結  
果と思うが、任期  
中過疎阻止に先が  
見える状態の筋道  
が立つのか。

**町長** 町ぐるみ公  
園化等の観光資源  
発掘に務め、交流  
人口の増加に伴っ  
た定住化への転換  
を期待しています。

**意見** 業務の対応意識の問  
題でお金の伴う問題ではな  
い。企業は人なりで、行政  
も同じだと思う。職員の中  
には、公務員は競争もリス  
トラも無く退職後は共済で  
保証されているからとい  
う思いがあるのではないか。  
意識改革が必要と思う。

**質問** 交通弱者の病院・買  
い物等の送迎ボランティア  
は社協の主体事業だが、8  
年前は月平均15回を17名で、  
昨年度は210回（14倍）  
を10名で対応しており、担  
い手側は奉仕的だが苦勞も  
している。活動が途絶えな  
いと思います。



第一小学校で行われている緊急地震速報を活用した訓練は、緊急地震速報の音を使って行うもので、不意にその音を校内に流し、その音を聞いた子供たちは、この場所においても「落ちてこない、倒れてこない」の

合言葉のとおり、上から物が落ちてこない、横から物が倒れてこない場所に身を寄せる。そのような訓練である。子供たちの安全を考えるならば、良いと思われる事例は、検討し、町の実情に合わせた訓練にして取

り入れていくべきで、町の取り組み姿勢が大切と思うが。  
**教育課長** 今後良いところは取り入れて、子供たちの安全を守るために努力していきます。

て、町と学校との連携はどのようになっているのか。  
**教育課長** 学校の役割、行政の役割等を明確にしていきたいと考えます。

域の人たちが主体的に活動できる仕組みを作る必要があると考えますが。  
**教育課長** 総務企画課と教育課、教育委員会と協議し、対応していきます。

議員全員協議会

# 採石場跡地利用計画について 業者から説明を求める

5月23日に鋸南開発株から、採石場跡地利用計画について説明を受けた。今回の計画は東京外環自動車道の工事で発生する、自然由来の汚染土を不溶化処理したものを市川の港から吉浜、岩井袋港に運んで、ダンプカーで1日平均1000m埋め立てるといふもの。

**質問** 施設の耐震については。

**質問** 不溶化した土は永久的に溶け出さないのか。

**要望** 積極的に説明会を開く姿勢になってもらいたい。

**業者** 震度5強程度に耐えられます。

**業者** 化合物になるので、溶けないと考えます。

**質問** 検査の頻度は。

**質問** 搬入土はすべて外環道工事での発生土か。

**質問** 広い範囲での説明会は考えているか。

**業者** 船に積む前に1000mに1回簡易検査、1000mに1回法定検査を行い搬入時1000mに1回行います。

**業者** 外環道路工事で発生した土だけです。

**業者** 要望があれば考えます。

**質問** 放射能検査等もすると思うが、そういう土は絶対来ないのか。

**業者** 断言いたしません。

**業者** 要望があれば考えます。

**質問** 要望があれば考えます。

**質問** 要望があれば考えます。

**質問** 放射能検査等もすると思うが、そういう土は絶対来ないのか。

**業者** 要望があれば考えます。

**業者** 要望があれば考えます。

**業者** 要望があれば考えます。

**業者** 要望があれば考えます。

**業者** 要望があれば考えます。

**業者** 要望があれば考えます。

**業者** 要望があれば考えます。

**業者** 要望があれば考えます。

6月15日に千葉県に提出されました。



採石場跡地埋立計画図

(意見書は

# 勝山小学校建設等 特別委員会協議会

## 勝小管理特別教室棟

## 夏休み中に仮校舎を

勝山小学校管理特別教室棟改築事業については平成24・25年度に工事が実施されるが、実施設計が完了したことにより、配置図、平面図に基づき詳細な説明があった。

仮設校舎については、8月15日までに建設し約17カ月使用することとなる。現校舎の解体は11月に完了し、

工事期間中は、安全誘導員を配置する。また、太陽光発電と防火用水工事は平成25年度工事となる予定としている。

**質問** 工事期間は十分に余裕をみているか。

**教育課長** 多少天候に左右されても余裕があると考えます。

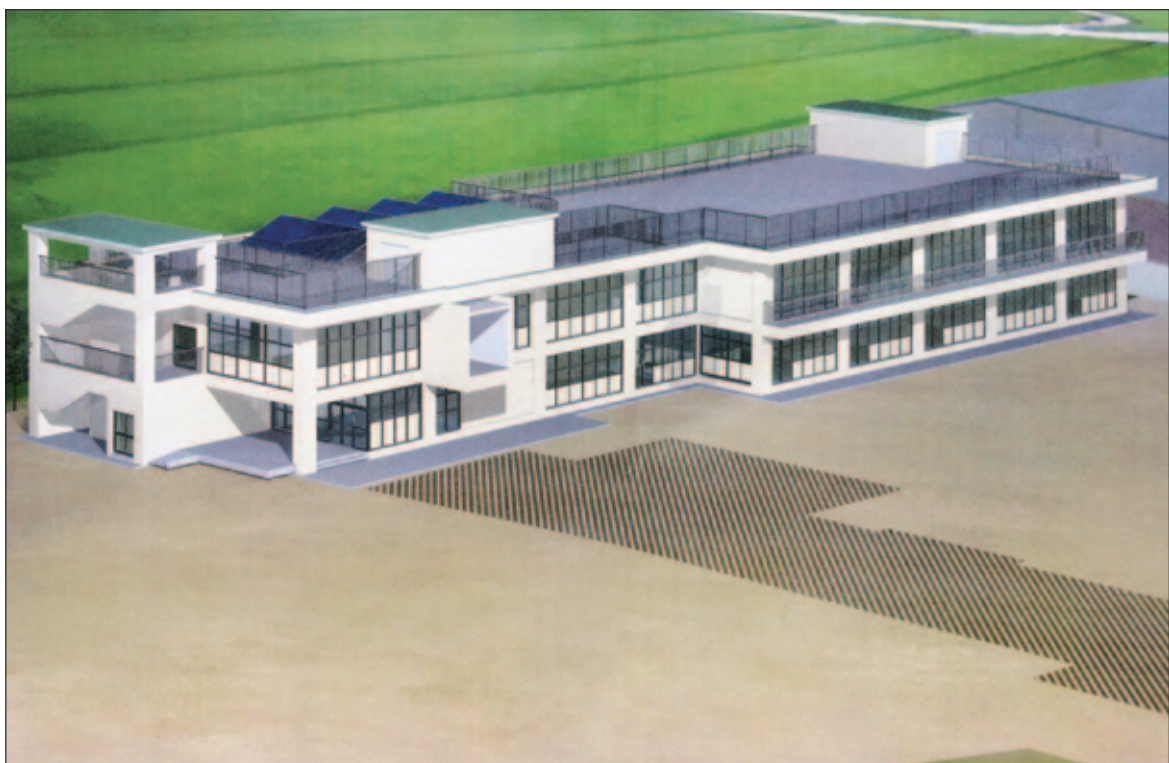
**質問** 災害時、屋上に収容できる人員は。

**担当者** 通路部分を含めず、600人を想定しています。

### 財源内訳

支出	金額 (千円)
設計委託	27,300
地質調査委託	4,883
仮設校舎リース	33,989
改築工事	733,628
工事監理委託	16,000
校舎解体	44,200
計	860,000

収入	金額 (千円)
国庫支出金	241,300
町負担金	618,700
	(内起債 280,000 千円)
計	860,000



勝山小学校管理特別教室棟完成予想図



## 源頼朝挙兵 830 年を機に

# 設立準備委員会立ち上げ

今から約 830 年前に源頼朝が蛭ヶ島（伊豆の国市四日町）から挙兵した。今

回旗揚げの地では、NHK の大河ドラマで『平清盛』を放映していることから、

これを機会に頼朝の功績を広めようと、伊豆の国市観光協会が発起人で、源頼朝観光推進協議会を立ち上げることとなり、設立準備の初会合には鋸南町観光協会が参加しました。

同準備会は、頼朝挙兵の足取りに関係する県内外の 14 市町と民間企業に声がかけられ、静岡県では、伊豆の国市、三島市、伊豆市、沼津市、熱海市、伊東市、富士宮市、函南町。神奈川県では小田原市、鎌倉市、箱根町、湯河原町、真鶴町、千葉県では鋸南町のみで、企業では、伊豆箱根鉄道、

JR 東日本で構成され、2013 年度の協議会発足を確認しました。

鋸南町でも関係団体で実行委員会を立ち上げ、源頼

朝上陸セレモニーなどを企画しています。

また、各地でイベント等が展開されており、すでに鎌倉では、伊豆の国市も参加して子供創作能が行われ、鎌倉まつりで約 40 もの団体が若宮大路を練り歩きました。

今後も広く連携が出来るよう期待しています。



源頼朝観光推進協議会 設立準備会

## 議会の日誌

- 5月10日（木） 議会運営委員会
- 5月15日（火） 第2回臨時議会
- 5月15日（火） 議員全員協議会
- 5月23日（水） 議員全員協議会
- 5月31日（木） 議員全員協議会

- 5月31日（木） 勝小建設等特別委員会協議会  
（勝小とは勝山小学校の略です）
- 6月8日（金） 議会運営委員会
- 6月14日（木） 第3回議会定例会
- 6月14日（木） 議員全員協議会
- 6月26日（火） 議員全員協議会
- 6月27日（水） 議会広報特別委員会

## 編集後記

去る6月3日に鋸南クロススポーツクラブ主催による「第3回きよなんヒルズマラソン」が開催されました。好天に恵まれ、1290名の参加申し込みがあったようです。

鋸南クロススポーツクラブは、スポーツを通じて人と地域の交流をはかり、自然環境に配慮した、健康で安全なスポーツ環境を提供しようと努力している団体です。

この取り組みに賛同し支援していただいたボランティアの皆さんの姿勢は常に前向きで、大会は大いに盛り上がりました。

地域の人々とみんなで協力してつくり上げる魅力ある大会だったと思います。

手塚 節